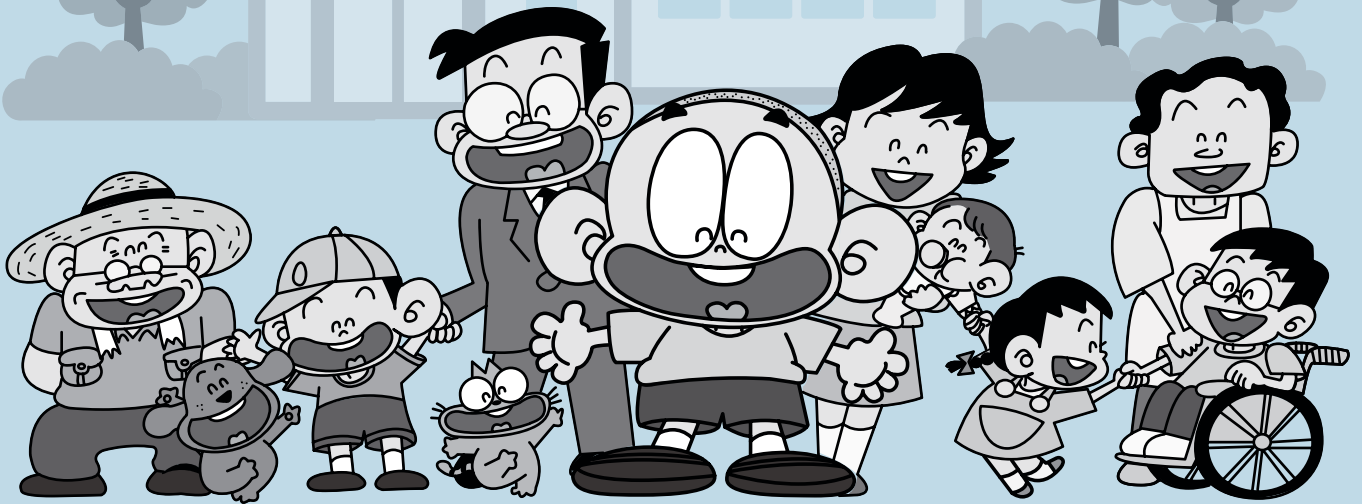


# 「絆」広げる、自治公民館

市民一人一人の願いは、毎日を安全・安心に、楽しく過ごすこと。  
地域に住む人同士で協力し合い、そのような毎日をつくるのが自治公民館の活動です。  
みんなで参加して、魅力ある地域づくりに取り組んでみませんか。

◎問い合わせ コミュニティ課 ☎23-7146



## 自治公民館の活動

市内には、自治公民館が303組織あり、それぞれの地域が抱える課題の解決に向けて、住民同士で話し合い、活動しています。

公民館長を中心に、壮年部や女性部、子ども会などと連携しながら、防災や防犯、環境美化、健康福祉、教育、伝統・文化、地域住民の親睦・交流など、地域の実情に合ったさまざまな活動を行っています。

### ●減災・防災活動

東日本大震災以降、注目されるのが住民間の助け合い「共助」。

公的機関の支援活動が行われるまでの間、救助や避難において、自主的な住民同士の助け合いなど、地域の自治組織が大きな役割を果たしたことが報道されました。

市内では、避難訓練などの減災・防災活動を積極的にしている自治公民館もあります。



●地域の宝「子ども」を守る活動  
地域の宝である子どもたちを、犯罪や事故から未然に守るため、巡回パトロールや、登下校時の見守り活動を行っています。



### ●高齢者の見守りと健康づくり活動

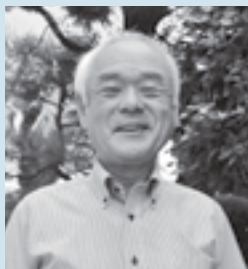
地域の高齢者の皆さんが安心して暮らせるよう、訪問や見守り活動のほか、敬老会など住民と交流して楽しむ機会を企画しています。また、いつまでも元気で過ごすため、こけない体づくり講座や料理教室など、健康づくりに役立つ楽しい研修会も開催しています。





インタビュー

お互いを支え合うのが、地域づくりの第1歩



市自治公民館連絡協議会会長  
坂元 晃さん(五十町)

自治公民館では、夏祭りや運動会、敬老会など、子どもからお年寄りまで、楽しんで参加できるようなイベントを行っています。そのほか、ごみの分別処理対策や、防犯灯の設置・維持管理、道路や公園の草刈りなど、みんなで安全で安心な地域をつくる活動もしています。

また、市自治公民館連絡協議会では、各自治公民館のさまざまな課題を共有して話し合ったり、それぞれの地域の安全で安心な生活を維持するため、行政機関などと協議したりしています。

自治公民館に未加入の世帯も見られますが、「地域をみんなで支え合おう」という理念を理解してもらい、一緒に地域を盛り上げていけるよう、自治公民館への加入促進を図っています。

●安心・安全な地域をつくる活動  
防犯灯の設置・維持管理や、地域内の危険箇所の確認などを行っています。

●きれいな地域をつくる活動  
高齢者や子どもたちの集う公園や道路などが、見通しよく安全に利用できるよう、草刈りやごみ拾いなどの清掃活動を定期的に実施。

また、清潔で衛生的な生



●触れ合いながら楽しむ活動  
子どもから大人まで楽しめる夏まつりや運動会、文化祭、ミニバレーボール大会などのイベントを開催して、世代を越えた地域住民の親睦・交流を盛んに行っています。



●文化の継承活動  
六月灯や十五夜、オネッコなどの伝統行事の継承や、地域に古くから伝わる俵踊り・奴踊りなどの民俗芸能の伝承活動などを行っている自治公民館もあります。子どもからは、地域の大人から指導を受け、運動会などの学校行事や、地域行事などで披露していきます。地域一体となった文化の継承活動が子どもらの健全育成にも役立っています。



「絆」を広げる

地域は、さまざまな業種の人や、技術・知識を持った人たちがいるまさに「人材の宝庫」。協力し合うことで、さまざまな問題を解決しています。

●まずは、参加してみましよう

地域コミュニティの絆づくりの第一歩は、一人一人が地域の活動に参加することです。

あなたも自治公民館の活動に参加して、住みよい魅力ある地域づく

くりの仲間になりませんか。  
※活動内容や時期など詳しくは、自治公民館や地域が発行しているお知らせなどで確認ください

●一緒に活動してみませんか  
自治公民館が取り組む活動は、地域に住む人同士の支え合いがなければ成り立ちません。日頃の声掛けやあいさつを通してお互いを知ることにより、生活しやすくなったり、協力し合ったりすることが容易になります。

活動に参加していない人や、公民館に加入していない人に、行事などへの参加を促してみませんか。

トピック

自治公民館の加入促進に取り組んでいます

市では、「豊かで明るく住みよい地域づくり」を目標に掲げ、市自治公民館連絡協議会、都城宅地建物取引業協同組合と連携して、自治公民館への加入促進に取り組んでいます。



大ホール(1,461人収容)

# 都城市総合文化ホール 開館10周年



記念イベント情報

平成18年10月にグランドオープンした都城市総合文化ホール(愛称:MJ)が、開館10周年を迎えます。今回は、市民の皆さんに親しまれてきた同館のこれまでと、10周年を記念したイベントなどを紹介します。

◎問い合わせ

生活文化課

総合文化ホール 宮23-2132  
宮23-7140

愛称の「MJ」には、Miyakonojo(都城)の略のほか、「M」にはMusic(音楽)とMind(こころづくり)、「J」にはJoy(喜び)とJoin(参加する)の意味も込められています。

## 文化のまちづくりの拠点施設

開館からこれまでの間、文化のまちづくりの拠点として、表現発表とコミュニケーションの場を提供してきたMJ。

全ての人に開かれた多機能総合文化施設として、さまざまなコンサートや劇などを誘致し、市民の皆さんに音楽や舞台芸術に触れてもらう機会を提供してきました。

## 市民と共に歩んできた10年

これまで市民の皆さんや団体が出演する芝居や合唱のほか、市民参加の舞台なども多数上演。

「ホール附属合唱団あさぎり」や、3歳から小学4年生で構成する「MJうた倶楽部キッズ」のほか、市民が演じ手や裏方として舞台芸術に関わることで、観覧者に演技や表現を見てもらうことの喜びを感じてもらったり、作品を完成させる充実感などを感じてもらったりする機会を創出。文化の裾野を広げてきました。

## 「MJ開館10周年記念フェスタ」を開催

開館10周年を記念して、みんなが、歌やダンスでMJの舞台に立つことができるイベントを開催。また、気軽に芸術文化を体験できる講座も開催します。

※プログラムの内容や金額など詳しくは、MJのホームページや、各世帯に配布するチラシで確認ください。

## 【ダンスの日】

日時 10月22日(土)

内容 市民参加のダンス発表公演

## 【音楽の日】

日時 10月23日(日)

内容 終身名誉館長の服部克久(はっとりかつひさ)さんをゲストに迎え、市民参加の演奏会を開催。開館10周年に花を添えます

※プログラムの内容や金額など詳しくは、MJのホームページや、各世帯に配布するチラシで確認ください。



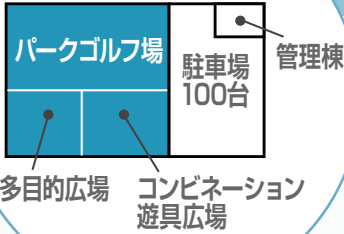
## 記念フェスタを見に来てね!



うざき ちひろ  
宇崎 千絢さん  
(中原町・5歳)

開館10周年記念フェスタでは、MJうた倶楽部キッズも出演。メンバーの宇崎千絢さんは、クラブの活動を通して、表現することや歌うことの喜びに触れながら、伸び伸びと成長しています。「たくさんの人に楽しい歌や表現を見てほしい」。公演に向けて夢が膨らみます。

## 施設レイアウト

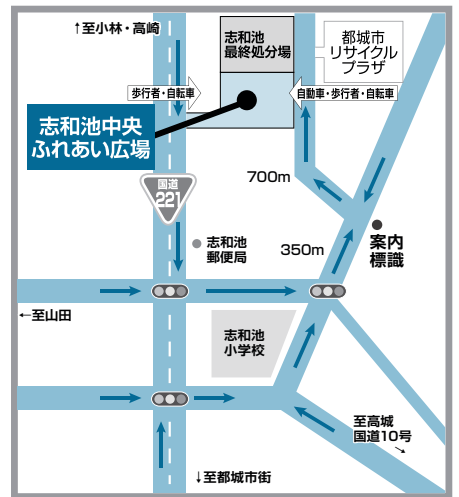


# 志和池中央ふれあい広場が完成しました

市が整備を進めていた「志和池中央ふれあい広場」が完成し、10月15日(土)13時から利用できるようになります。パークゴルフ場やコンビネーション遊具広場、多目的広場などからなるこの公園は、幅広い年代の皆さんに安心して利用してもらえる施設です。ぜひ、利用ください。

◎問い合わせ

環境施設課 023-33319 (10月14日(金)まで)  
広場管理棟 023-3612311 (10月15日(土)以降)



## 地域待望の施設

志和池最終処分場第1期埋め立て跡地の有効活用と、市民の皆さんの健康増進に役立ててもらおうと、整備を検討。住民代表者で構成された検討委員会が、幅広い年代の人たちの交流や健康増進に役立つパークゴルフ場、子育て世代の利用を想定した遊具の整備について地域の要望を元に意見を出し合いました。

## 施設の概要

### ● 場所

志和池最終処分場内(上水流町)

### ● アクセス

自動車は、リサイクルプラザ南側からのみ。歩行者および自転車は、国道221号からも入場可

### ● パークゴルフ場

全18ホール(739坪)

● 遊具広場 年齢に合わせて遊べるコンビネーション遊具を設置した広場

● 多目的広場 さまざまな用途に使える広場。遠足などで占有を希望する場合は、要予約

● 遊歩道 867坪

● 駐車場 100台

● 駐輪場 20台

● 利用時間

パークゴルフ場 9時～16時30分

その他 8時30分～17時

● 利用料金(パークゴルフのみ)

高校生以上 200円

小中学生 100円

※1日・道具代込み

● 定休日 毎週水曜日、年末年始

(12月29日～1月3日)

## インタビュー



志和池地区自公連会長  
ひろひで  
今村 寛秀さん

健康増進に役立ち、子育て世代が楽しめる広場が完成したことに合わせて、施設を活用したイベントの企画を検討していきます。

さまざまな年代、たくさんの人々の交流の場として、また、環境の大切さを訴え掛ける施設として、地域内外に利用を呼び掛けていきたいです。

平成29年4月から

# 保育所 認定こども園 幼稚園

## 入所を 希望する 皆さんへ

0歳～5歳（平成23年4月2日以降生まれ）の子どもの保育や教育を希望する皆さんは、入所の申し込み手続きが必要です。

◎問い合わせ 保育課 ☎23-4894

認定により、入所できる施設が決まります

市内には公立・法人立を合わせて、保育所が48園、幼稚園が8園、認定こども園が28園あります。

保育所は、就労などのために家庭で保育できない保護者に代わり、保育する施設です。幼稚園は、小学校以降の基礎となる幼児期の教育を行う施設です。また、認定こども園は、保育と教育を一体的に行う施設です。

保育所などへ入所するには、保育の必要性の有無と、子どもの年齢に応じて3つに区分された認定（1号認定）に基づき、希望する施設への申し込み手続きが必要です。

下図「入所手続きの流れ」を参考に、期間内に申し込みください。

### 入所申し込み手続きの方法

**1号認定** 3歳以上の子どもで教育を希望する場合は、直接、幼稚園などに申し込みください。

**2・3号認定** 保護者の就労などにより保育を必要とする場合は、保育課に申し込みください。

※入所を希望する保育所などは、第3希望まで選べます

#### ●受け付け

**期間** 11月1日(火)～12月16日(金)

※10月31日以前は、受け付けしません。期間以降も受け付けますが、期間内の申込者を優先

**場所** 入所を希望する保育所、認定こども園、保育課

※各総合支所市民生活課、各地区市民センターでは受け付けしません

#### ●申込書配布

入所を希望する保育所、認定こども園、保育課、各総合支所市民生活課で10月13日(木)から配布

#### ●入所の決定

2・3号認定は、市が入所の調整を行い、保育の必要性が高い入所希望者の順に決定します。定員を超えた場合は、希望する施設に入れないこともあります。

※保育所の連絡先など詳しくは、市ホームページで確認ください。

平成29年4月入所以外の申し込み

入所日は、原則として毎月1日、または16日です。入所を希望する月の前月1日までに申し込みください。定員に達している場合は入所できないこともあります。

### 入所手続きの流れ

就労、求職、妊娠や出産、疾病、障がい、介護、就学など 保育を必要とする事由

該当しない

該当する

年齢

3歳未満

3歳以上

年齢

3歳以上

3歳未満

必要に応じて、一時預かりなどのサービス利用可【認定外】

教育を希望

する

しない

幼稚園  
認定こども園  
【1号認定】

保育所  
認定こども園  
【2号認定・3号認定】

直接、施設へ申し込み

保育課へ申し込み

### トピック 資格を生かして働いてみませんか

一部の施設では、保育士不足などの理由で入所できない状況が続いています。市では、保育士資格を持つ人の復職を支援するセミナーなどを実施しています。保育士などの資格を生かして働きたい人は、保育課まで問い合わせください。



# 第11回 都城市環境まつり

●日時 10月22日(土) 9時20分～15時30分  
 ●場所 都城市リサイクルプラザ「さいせい館」(下水流町)  
 ●今年のテーマは、「ごみの減量」。環境にちなんだ展示や体験コーナー、リサイクル品の抽選販売など、多彩なイベントが盛りだくさんです。家族そろって来場ください。

◎申し込み・問い合わせ 環境政策課 ☎23-2130

## 楽しく学ぼう!

### ソーラーバッタ 親子製作教室

●時間 13時～15時

●対象・定員 小学生の親子30組

●参加料 500円

※要申し込み。当日の製作は受け付け順

●廃材で木製はがきを作ろう

●参加料 150円

●オリジナル木製トレーラー作り

●参加料 200円

●ごみ減量プレゼンテーション発表

個人や団体が行っている、ごみ減量の取り組みを紹介します。

●無料体験イベント

●古新聞でエコバッグ作り

●牛乳パックで作る犬の散歩用ペーパー

●牛乳パックではがき作り、紙すき体験



## 楽しく遊ぼう!

### お絵描き缶バッジ・鏡作成コーナー

●参加料 400円～500円

●親子で作ろう紙工作(無料)

切り絵 ペーパークラフト

を作ります。

●エア遊具

●料金

5分 100円



## 配布・交換コーナー

いずれも数に限りがあります。

●すすいでつぶした霧島酒造の焼酎パック5枚をトイレトペーパー

●1個と交換

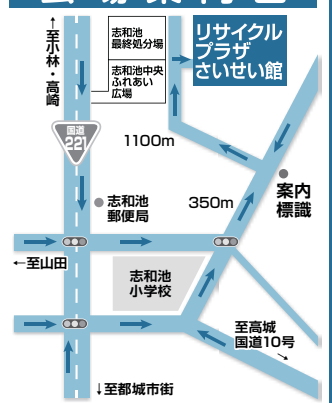
※一世帯20個まで

●市指定ごみ袋大1袋分のつぶしたアルミ缶を、ドレスタオルと交換

●苗木の無料配布

●苗木の無料配布

## 会場案内図



## 展示・その他のコーナー

### 健康づくりコーナー

●肺がん・結核検診

●時間 10時～11時30分

●対象 市内在住で40歳以上の人

※保険証を持参

●定員 80人 ※申し込み不要

●井戸水の硝酸性窒素無料検査

ペットボトルに井戸水を入れて

持参ください。※先着100人

●おもちゃの病院

壊れたおもちゃを無料で修理。

ゲーム機は対象外で、材料費が必要な場合があります。

●リサイクル古本市

古本を一冊10円で販売します。

●抽選会

14時30分頃から、抽選会を行います。

●絵画展示

絵画・エコ作品コンクール、「環境美化の日」ポスターを展示します。

## リサイクル品の抽選販売

不用になった家具や自転車を再生し、抽選販売します。

●販売品目 家具類、自転車(子ども用含む)、生活雑貨

※詳しくは市ホームページに掲載。配達はできません

●応募資格 18歳以上の人

●応募方法 「さいせい館」事務所で応募用紙に記入し、応募箱へ投函

●電話、ファクスでの申し込み不可。家具・自転車は、一人当たり各1点ずつ応募可(重複無効)

●応募期間 10月9日(日)から環境まつり当日の11時まで

※さいせい館休館日

●抽選方法 環境まつり当日の13時頃から、会場で発表

※発表時に会場にいない場合は当選無効。応募半券があれば代理でも可。要当日の受け取り可

●問い合わせ

さいせい館

☎36-3900

